

抗凝固薬(ワーファリンのみ)服用者に対する消化器内視鏡検査について

休薬、服用継続に関わらず、内視鏡検査前に血液検査(プロトロンビン時間)を行い、その結果を確認した上で内視鏡検査を行っております。患者様へ検査説明及び来院時間の説明をされる際には、下記の内容の追加説明を宜しく申し上げます。

- 1) 上部内視鏡検査の場合は、検査予約時間の1時間前に来院していただくこと
- 2) 内視鏡検査前に血液検査をさせていただくこと
- 3) 血液検査の結果を確認した後に内視鏡検査を行うこと

抗血栓薬服用者に対する消化器内視鏡検査について

・休薬せずに来院ください

現在、当院では「抗血栓薬服用者に対する消化器内視鏡診療ガイドライン」に従って、内視鏡診療を行っております。

基本的には、脳・心血管障害の合併症防止のために服用されている抗血栓薬は中止せずに内視鏡検査を施行しますので、休薬せずに来院ください。なお、先生方のご判断で休薬が可能な状態(休薬による血管合併症のリスクが高くないなど)の際には休薬していただいても結構です。

・診療情報提供書にご記載ください

いずれにしても、大変お手数ですが抗血栓薬を服用している患者さんについては、その旨(薬剤名、内服継続か休薬中かなど)を診療情報提供書にご記載ください。

また、複数の抗血栓薬を服用されている場合には当日は通常の見込みのみ行い、所見により生検が必要な場合は再検査となることを患者さんにご了承ください。再検査時には、改めて先生方とご相談の上で休薬あるいは代替薬の指示をご相談させていただきたいと存じます。

以上、何卒ご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

福山医療センター内視鏡センター

H28.6